

2017-2018

Weekly Bulletin of KAKOGAWA CHUO R.C.

● R.I.会長 / イアン・H.S.ライズリー ● 地区ガバナー / 瀧川 好庸
● 会長 / 大西 淳滋郎 ● 幹事 / 井上 孝明 ● クラブ会報委員長 / 宮本 鹿司夫
● 事務局 / 〒675-0064 加古川市加古川町溝之口 800 番地 加古川商工会議所会 5F
TEL 079-421-5152 FAX 079-421-5559 E-mail info@kakogawa-chuo-rotary.club



ロータリー：
変化をもたらす

第 2113 号

平成30年 1月 25日 (木) No 25

職場例会

於；加古川市役所及び加古川市議会棟
職業奉仕 (委) 担当



★ 会長挨拶



★ 井上議長あいさつ



★ 西村職業奉仕委員長



★ 議事総務課 宮永氏



★ 大庫副会長

会長あいさつ

大西 淳滋郎

皆さん こんにちは。

本日は加古川市議会議場をお借りしての職場例会となっております。この場を用意していただいた市議会議員であり当クラブの職業奉仕委員長の西村会員、並びに市議会の井上議長様、事務局の方々に心より感謝申し上げます。このような場での挨拶は緊張いたします。今後は傍聴席での市議会の見学が私には合っていると感じております。

先日、三木に仕事で行った帰りに、たまたま三木線跡を見る機会がありました。長い1本の道に蔦が巻き付いた状態で続いておりました。脇には昔のプラットホームがあり、寂れたレールも残されておりました。この春で2008年の廃線から10年が経つそうです。身近であった三木とも少し以前より遠くなったと感じるのも、この廃線からかもしれません。『僕の前に道はない、僕の後ろに道は出来る。』高村光太郎の詩の一節です。考えてみますと明治の夜が明けてから150年が経ちました。その間、豊かさだけを求めて前を向き、ひたすら日本は進んできました。この頃は、世界遺産などの遺産ブームです。近代産業や文化に再び光が当てられています。後ろに出来た道をふと振り返りたくなるのは、進むべき未来に迷いが生じてきたからかもしれません。今年が平成から新時代へのレールをつなぐ年です。偉そうなことを申しますが、新時代への中継駅のプラットホームに立ち、今一度、加古川市全体で、昔の良かったところ・瞬間で変わっていく現代... 来た道、行く道をじっくり見つめて行きたいと感じております。本年度のRI会長のイアンライズリー氏『変化をもたらす。』が加古川市にも当てはめられるのではないのでしょうか。会長の時間を終わります。